



秋津 桜木 桜木東 若葉
※「あさひば」は、秋津まちづくりセンター管轄地域の愛称です。

だより
8月号

地域情報版

熊本市配布文書 6 号
令和8年（2026年）7月15日発行
発行者：秋津まちづくりセンター・公民館
熊本市東区秋津3丁目15-1 電話368-2200
akitsumachizukuricenter@city.kumamoto.lg.jp



熊本市ホームページ

あさひばだよりは熊本市HPにも掲載しています

秋津4町内自治会
×
(株)サンワイテック

東区まちづくりアワード

まちのチカラ賞受賞



表彰式の様子

5月25日に、第1回東区まちづくりアワードの表彰式が執り行われました。東区のまちづくり事業「地域力パワーアップ大作戦」をきっかけに、今まで多くの取組が生まれました。そこで今年度から、様々な事例についてより多くの方に知っていただくため、表彰制度を設けました。30を超える事例の申込の中から、投票により、最優秀賞「グランド・縁（エン）・賞」と優秀賞「まちのチカラ賞」を選定。見事、「まちのチカラ賞」を東野カフェ（秋津4町内自治会と株式会社サンワイテックがコラボしたこども食堂）が受賞されました。表彰式では、熊本市長から賞状と盾を授与され、地域の方お手製のくす玉で祝福。改めて、秋津地域の結束力の強さが証明された表彰式でした。

あさひばみんなの

防災
フェスタ

8.29（土）

時間：10:00～13:00

場所：秋津まちづくりセンター
秋津校区こども食堂も同日開催



みんなでおでかけ



防災について学んで・体験してもらう「あさひばみんなの防災フェスタ」を開催します。暑い夏、涼しい室内で防災体験ブースを巡ろう！

防災体験ブース（予定）：救急法体験、消火器VR、避難生活体験（パーティションテント、段ボールベッドなど）、防災ポシェットづくり

参加料無料、事前申し込み不要、どなたでも参加できます。

eスポーツ体験会や、スタンプラリーも開催予定！



コンビニと学ぶ地産地消のアイデア授業

若葉小

+

セブンイレブン



若葉小学校4年生の授業では、株式会社セブン・イレブンの社員の方を迎えて「地産地消」をテーマにした特別授業が行われました。子どもたちは、熊本産のトマトを使った新商品づくりに挑戦。次々と個性あふれるアイデアが発表されました。授業を通して児童からは、「商品にはたくさんの野菜や人が関わっていると分かった」といった声が聞かれ、地域の仕事や産業への理解が深まったようです。

熊本でたくさんとれる野菜って、なんだろう？
美味しく食べてもらうにはどうしよう？



七夕飾りに願いをこめて

桜木校区第4町内と第5町内、いきいきサロンが合同で「七夕飾りを飾る会」を開催されました。5町内の集会所を中心に、住民の方による紙芝居や三味線の披露があり、屋外ではゴム鉄砲や紙飛行機などの昔遊びが子どもたちに大人気。七夕飾りの短冊には、それぞれの願いを書いて、世代や町内を超えた交流イベントとなりました。



10年 熊本地震

～熊本地震の記憶を未来へ紡ぐ～

奮闘した避難所運営 「もうこれしかないよな」

熊本市 50代 小学校教諭 男性

小学校に着任してすぐの地震だったので、もうわけが分かりませんでした。同僚の先生の顔も覚えていないし、避難所にクラスの子がいたことも後でわかったくらいです。学校のどこに何があるかもわからないので、本当に役立たず状態でもどかしいばかりでした。自宅は、瓦が落ちたり家財道具が倒れたりという被害はあったけれど、ほとんど家には帰りませんでした。。

秋津は自転車も通れないくらい道路がグニャグニャになっていたし、ほとんどの家が全壊、半壊で、こちらの方がずっと大変だったと思います。眼に大きなあざができたお母さんが避難所に来られたのですが、子どもを守るためにかぶさって、自分が家財道具に当たったのだそうです。そのお母さんが、そんな状態でも一生懸命に避難所の仕事をしていた。だから、「我々職員がこのくらいはせないかんよな」と思いました。使命感？そうですね、授業をしないから、何をするかというと「もうこれしかないよな！」ということです。

熊本地震の記録を未来に紡ぐエピソード集より抜粋
エピソード集は、熊本市東区の秋津校区にお住まいの方やお勤めの方にご協力いただき、令和3年に秋津まちづくりセンターが作成したものです。

